

個別支援計画書

千葉県相談支援事例集(研修用に作成した事例です)

生活介護

事業者名

社会福祉法人 大地

事業所名

希望の青空

利用者名・受給者番号 綾小路 晃子 様 NO. 1212121211

生年月日 昭和 55年 7月 8日 36歳 性別 女

障害支援区分							○	
	非該当	1	2	3	4	5	6	未認定

上限額 0 円

利用料 0 円 / 日

利用開始日 平成 28年 9月 1日

変更日 平成 年 月 日

作成者 井上 香織

支援目標

I期(導入期) 2ヶ月	II期(定着期) 2ヶ月	III期(訓練期) 3ヶ月	IV期(移行期) 5ヶ月
施設の生活に慣れることができる。	施設の職員と良好な関係を築くことができる。	自分の得意なことを生かして頑張ることができる。	利用者や職員と有効な関係を持ち、施設の生活の質の向上を考えることができる。

ニーズ	支援目的	サービス内容	頻度	担当者・摘要
施設の生活を理解し、生活に慣れたい。	施設の生活の流れを説明し、理解していただく。	施設の生活の流れを居室に掲示する。担当職員が出勤時は居室に入り、不安の解消を図る。	1か月以内	サービス管理責任者 担当生活支援員
ゆっくりと入浴し、皮膚疾患の予防を図りたい。	入浴や清拭等の支援により皮膚疾患の予防をする。	機械を使った入浴をする。温かいタオルを使って清拭を行う。	週2回 週4回	生活支援員、看護師 (場合により医師)
身体機能の維持を図りたい。	リハビリを行うことにより、身体機能の維持を図る。	本人の身体機能を把握し、本人にあったリハビリを行う。(ストレッチ、筋力向上、起立訓練、ホットパック、)	週5回 午後	理学療法士 リハビリ担当職員
自分の楽しみを見つけない。	外出支援を行い、施設外でも楽しみを見つける。	近くのショッピングセンターにお連れし、買い物や食事をする。	2ヶ月に1度	サービス管理責任者 生活支援員
自分にあった車椅子を作りたい。	自分にあった車椅子を作成する。	担当市町村の関係者と相談し、自分にあった車椅子を作成する。	早めに	サービス管理責任者 理学療法士 (相談支援専門員)
社会福祉に関係したボランティアがしたい。	社会福祉に関する何らかの奉仕活動ができる様にする。	他の利用者と話す機会を提供する。	週に1度	サービス管理責任者 担当生活支援員

備考

施設の費用として食費が1日1,500円と光熱水費が250円かかる。(市による軽減措置がある。)

署名 本人 代理人

綾小路 晃子